

2023 Year's Report

令和5年度 事業報告書
(概要版)



ドーン財団

(一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)

はじめに

ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

代表理事（常務理事） 焼野嘉津人

男女共同参画の意識は、施策推進が様々な分野で進み、経済界でのD&I（ダイバーシティ&インクルージョン）推進の動きも伴って、より日常的に考えられるようになってきました。そのような社会の動きにより、多くの課題が顕在化し、行動変容が求められるなど、様々な環境が大きく変化する時代になってきました。改めて今、「孤立化」や「孤独化」に起因する様々な社会課題を啓発し対応していく事業展開が求められています。ドーン財団が目指す、労働と生活が両立できる「実質的な平等」の実現のためには、まだまだ事業運営を通じた啓発活動の充実を図り、広く理解を拡げていく必要があると考えています。

リモートやオンデマンド、ハイブリッドなど新しい仕様による講座はシステム的にも定着し、全国からの参加者が増えてきています。専門性の高い講座提案の広域的な発進を進めていくことにより、ドーン財団の認知が進展し、参加者が求める専門講座企画として選択し受講いただくことが、ドーン財団運営のこれからの方向性の柱になると考えています。広くドーン財団の活動への理解が広がっていくことを願います。

また、多様性の理解を啓発するメディアでの表現が増加して行く中でも、具体的な行動化へと結びつけていく発信の役割が、ドーン財団事業にさらに求められると感じています。事業運営においては、「寄り添い支える」「未来を育てる」という寄附金事業・自主事業の展開を継続重要事業として位置づけ、財源の確保に努力しながら、小グループ活動を大切に、グループワークを中心とした対面での企画を尊重していきたいと考えています。

公益目的事業

啓発事業である「マッセ・市民セミナー」では、いま大きな社会課題となっている防災をテーマに、防災教育とジェンダーについて考えてみました。誰一人取り残さない地域防災を理解し共有していくために、具体的な内容を提供していただき、男女共同参画の推進とともに、復興に強いコミュニティづくりについて学びました。

相談事業では、研修講座をオンライン配信することで、より参加しやすい環境づくりを進めました。「シングルマザー（プレシングルマザー）及び非正規職で働くシングル女性のための法律・しごと・お金のグループ相談会」は、相談をグループワークとして行い、やはり対面での情報共有と共感は重要なテーマであることが、参加ニーズの高さからもうかがえました。

フェミニストカウンセリング専門講座は、専門性の高い講座をライブ配信で広く全国に展開していくことにより、専門団体としての認識理解を拡げていくことに今後も取り組んでいきます。

自主事業

研修コーディネート事業は、企業連携がさらに広がり新しく開拓できた事業もありドーン財団の事業実績をより広く周知広報し、事業支援の輪を拡げていきます。

インターンシップの受け入れも再開し、次世代の理解者を育成するためにも今後活性化が求められます。

広報事業として「はなみずきツアー」が復活しました。畑律江さんの解説で、出石永楽館での歌舞伎を鑑賞できました。

受託事業

国受託事業である、内閣府「性犯罪・性暴力被害者のための夜間・休日相談支援体制整備事業」を継続受託の中で、広域的な環境整備への課題も見えてきて、今後の事業強化への課題共有などができたことは、事業運営にとっても大きな成果です。システム構築から、電話対応機能との連携など、ドーン財団のネットワークが発揮できている事業であり、全国へのより広い連携獲得につなげ、次年度も事業受託の継続をめざします。

研修教材の作成業務の受託についても、蓄積してきたノウハウが生かされ、研修の実施とともに、オンライン研修教材を提供することができました。

「相談事業」は、相談者から信頼を得ている長年の実績を大切にし、一人ひとりを大切にしたい事業運営を目指します。また、相談事業担当者の情報交換や事例検討など、市町村支援の役割も担っています。

「不妊・不育症対策事業（性と健康の相談センター事業）」は、性や不妊・不育等に関する専門的な相談に加え、これらに関する知識の普及についてオンラインでの講座を提供し、参加ニーズも高く必要継続事業として取り組んだ事業です。また、ZOOM を利用した個別相談も実施し、多様な支援が求められる社会の情勢に応じていくべき事業として、さらなる充実が求められます。

広域行政施策推進事業の受託としては、市町村職員のための研修企画・運營業務において高い専門性のある企画を提供しています。

東大阪市受託事業

東大阪市立男女共同参画センター「イコラーム」の指定管理運営は5年間の委託期間を終え、新規応募への申請は行わないこととしました。東大阪市の「男女共同参画プラン」に対応し、若い世代の方々の利用促進とともに、広く市民への周知拡充に取り組みました。

和泉市受託事業

和泉市男女共同参画センター「モアいずみ」の和泉市男女共同参画啓発業務では、小学校へのデートDV予防啓発の出前講座の要望が増えるなど、地域人材の発掘とともに、ドーン財団のネットワークを発揮した啓発の取り組みが進展しています。今後も運営に参画する市民団体との連携や、市内在住人材資源の開拓を進めていきます。

他受託事業

他府県からの継続的な受託とともに、関係機関団体や教育現場などからの事業受託も少しずつ回復の傾向が見られます。地域自治体からの講座受託も復活しつつあります。

はなみずき募金事業

次世代育成事業「ガールアップセミナー」は、広報活動も回復し参加者も増加し、社会人のガールズサポーターとの対面での交流も効果を上げ、次世代の持つ可能性が確認できました。「未来を育てる」財団の使命としても継続していく事業と考えています。広報活動に対する行政支援の確保など課題も残されていますが、広く府内学校へ通知できるよう、関係機関との連携を強化していきます。また、事業支援団体の輪も広がりを見せており、事業理解がより広く社会に浸透して行くよう努力し、財源確保につなげていきます。

シングルマザーのための「はなみずきセミナー」は、サポートグループの手法を取り入れ、相互の交流を大切にする展開を進めています。香りやボディークワークでリラックスするとともに、親子で参加する工作教室では創作体験などを取り入れ、相互の交流を深める機会が提供できました。

ドーンセンターでの大阪府主催イベントに参加した「シングルマザーの応援フェスタ」では、オンラインで海外講師とつないだ交流会や、大学生協と連携したアロマ・ハンドマッサージにより、リフレッシュと共感の輪が広がる事業となりました。

ドーン事業共同体事業

感染症対応による利用収益の大幅な減少の余波を受けながら、コロナ前の利用回復にはまだまだ遠い状況にあります。情報ライブラリー運営を担い、キャリアカウンセリングの回数増や、1階ロビーでの企画展示、コンシェルジュ機能など継続事業とともに、中高生のためのスペース運営の充実を図りました。啓発講座企画では、理系女子啓発事業として親子でプラカップでのロボット作りを創作活動として企画しました。

ドーン事業共同体が大阪府から受託する内閣府の交付金事業として、「女性のためのコミュニティスペース」事業の運営も継続的に担い、キャリア支援や自由な居場所としての寄り添い機能など、令和5年度の延べ来所者が1200人を超え、社会的な反響も多くあり大きな成果を上げることができました。事業規模の拡充に伴い、人材確保や事務荷重など、運営課題も顕在化してきました。運営を通じて、社会的な支援の輪も広がり、企業を含め多様な支援が広がっています。

このような社会的な支援や事業理解の拡充が、ドーン財団の運営理解を社会に広げ、財団組織支援へとつながっていただくと願っています。持続可能な組織運営のためにも、男女共同参画推進の中核機能として、「ドーン財団」を位置づけていかねばならないと考えています。

オンライン講座など自主収益事業としての拡充も視野に入れながら、併せて事業の取り組みから地域行政はもとより、企業・団体への理解も広げ、社会的な支援の輪を作り上げていくことが、今後の持続可能な財団運営であると考えています。

一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団 事業内容

第1節 公益目的事業

1 啓発事業

(1) マッセ・市民セミナー【共催】

- ・日 程 令和5年11月1日(水)
- ・形 式 オンライン (Zoom ミーティング (ライブ配信))

2 相談事業

(1) 「シングルマザー (プレシングルマザー) 及び非正規職で働くシングル女性のための法律・しごと・お金のグループ相談会」

【事業概要】

ジェンダー視点を持つ弁護士や社会保険労務士、ファイナンシャルプランナーを相談員に、必要な法律に関する知識、労働者の権利や制度の知識を得るとともに、参加者が情報共有する時間を持つことにより、孤立感を緩和し、一人ひとりのこれからの生き方を支援することを目的とする。

- ・日 程

《シングルマザー対象》

法律編 令和6年1月20日(土) / お金編 令和6年2月3日(土)

《非正規職で働くシングル女性対象》

しごと編 令和6年2月9日(金) / お金編 令和6年2月14日(水)

- ・場 所 ドーンセンター

3 相談員育成事業

(1) フェミニストカウンセリング専門講座 2023

【事業概要】

女性を対象とした相談やメンタルヘルス支援に関わる援助職、支援活動をしている人を対象に、女性の自立とエンパワメントのための心理的援助を行うために必要な知識と技術を提供することで、女性の心身の健康と社会への参画をめざす。女性の置かれている状況やそこからくる心理的問題を考えるとともに、ジェンダーに敏感な視点がなければ適切に対応できないDV、性暴力・虐待サバイバーへのサポートのあり方を学ぶ。

- ・期 間 令和5年9月28日(木)～11月22日(水) 全10回
- ・形 式 オンライン (Zoom ミーティング (ライブ配信))

(2) フェミニストカウンセリング専門講座特別プログラム 「女性支援のためのグループファシリテーター養成講座」

【事業概要】

女性の悩みや困難・課題解決のための援助の一環として開催するサポート・グループの有効性を理解し、参加者の心理的安全や関わりを助けるための、ファシリテーターとして必要なスキルの獲得をめざす。

- ・日 程 令和6年1月18日（水）
- ・場 所 ドーンセンター

第2節 自主事業

- 1 男女共同参画に関する講座・研修コーディネート事業
- 2 次世代育成事業 インターンシップ・プログラム
- 3 広報活動 はなみずきツアー
- 4 販売事業 オリジナルDVD、ハンドブック等の販売

第3節 受託事業

1 国受託事業

(1) 内閣府「性犯罪・性暴力被害者のための夜間・休日相談支援体制整備事業」

【事業概要】

夜間休日に対応していないワンストップ支援センターの運営時間外に被害者からの相談を受け付け、ワンストップ支援センターと連携して支援を行うことを通じて、性犯罪・性暴力被害者が、「いつでも」「どこにいても」必要な支援を受けられる環境を整備する。また、性犯罪・性暴力の被害に遭った男性や男児及びその保護者からの相談を受け付け、適切な支援を提供できる機関等につなぐ臨時の相談窓口として、「男性・男児のための性暴力被害者ホットライン」を夜間休日相談センター内設置し、そこで得られた相談対応の知見等を全国の性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターに対しワークショップ等を通じて還元することにより、全国の男性や男児を含む性犯罪・性暴力被害者への対応能力の向上等に取り組む。

(2) 内閣府「令和5年度性犯罪被害者等支援体制整備のための研修等運営並びに性犯罪・性暴力及び配偶者暴力被害者支援、若年層の性暴力被害者予防啓発のためのオンライン研修教材作成業務」

【事業概要】

地方公共団体において性犯罪被害者等の支援を担当する行政職員、ワンストップ支援センターの相談員等及び医療関係者等の関係者を対象とするオンライン研修及びワンストップ支援センター全国ネットワーク会議を実施するとともに、オンライン研修教材を作成する。

配暴センター長、地方公共団体の配暴センター所管課等の行政職員、地方公共団体の配暴センターや児童相談所、民間シェルター等において相談支援業務に携わる官民の相談員等の関係者を対象として、相談対応の質の向上及び被害者や被害親子に対する支援

における官官・官民連携強化のために必要な知識の習得機会を提供するため、オンライン研修教材を作成する。

若年層に対して教育・啓発の機会を多く持つ指導的立場にある者、地方公共団体において若年層の性暴力被害予防啓発事業を担当している行政職員及び若年層の性暴力被害予防啓発事業を行っている民間団体を対象として、効果的な予防啓発手法等の習得機会を提供するため、オンライン研修教材を作成する。

2 大阪府受託事業

(1) 大阪府男女共同参画推進のための相談事業等業務【府民文化部】

【事業概要】

広域自治体としての男女共同参画の視点に立った相談事業の実施や、市町村の同様の相談事業に携わる職員への研修を行うなど、高度な専門性と市町村支援機能を発揮することにより、男女を問わず、様々な人々がその個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目的として実施する。

- ・ 期 間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・ 場 所 ドーンセンター サポート・カウンセリングルーム（2F）
- ・ 内 容 女性相談（面接相談・電話相談・SNS相談）
女性相談（カウンセラー派遣）
女性のためのサポート・グループ
女性のための法律相談
男性のための電話相談
市町村における相談員及び相談事業担当者のためのブロック別情報交換・事例検討会の開催
大阪府内市町村相談員等研修会
大阪府内市町村相談員等スキルアップ研修

(2) 大阪府不妊・不育症対策事業（性と健康の相談センター事業）【健康医療部】

【事業概要】

不妊・不育に悩む人々の身体的・精神的負担の軽減と、出産を望む人々への支援を図るとともに、リプロダクティブ・ヘルス／ライツの観点から女性の心身の健康促進を図る。

- ・ 期 間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・ 場 所 ドーンセンター 相談室・会議室等
- ・ 内 容 面接相談・電話相談・カウンセリング・チャット相談
サポート・グループ
研修・セミナー
不妊症・不育症支援ネットワーク連携会議
ホームページ、Twitterの管理・運営

(3) 男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修企画・運營業務【府民文化部】

【事業概要】

○ 男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修プログラム <ステップⅠ>

- ・ 期 間 ①②令和5年7月7日～8月7日 ③④令和5年7月14日～8月14日
オンデマンド配信（YouTubeによる限定配信）

○ 男女共同参画施策に関わる市町村職員のための研修プログラム <ステップⅡ>

- ・ 日 程 令和5年8月9日（水）
・ 場 所 ドーンセンター

(4) 働く女性・働きたい女性のための相談会における女性相談業務【府民文化部】

【事業概要】

- ・ 日 程 令和5年9月8日（金）及び9月9日（土）／令和6年3月8日（金）
・ 場 所 ドーンセンター／OSAKA しごとフィールド

3 東大阪市受託事業

≪東大阪市立男女共同参画センター（イコーラム）指定管理事業≫

- ・ 期 間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

4 和泉市受託事業

≪和泉市男女共同参画啓発業務受託事業≫

- ・ 期 間 令和5年8月1日～令和8年7月31日（3年間）

5 他受託事業

(1) 自治体等・その他受託

- 三重県伊賀市 令和5年度男女共同参画事業
- 池田市ダイバーシティセンター 令和5年度男女共同参画事業
- 和歌山県田辺市男女共同参画センター 相談支援ステップアップ講座
- NPO 法人遺族支え愛ネット 勉強会
- NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか 職員研修
- 一般社団法人大阪労働者福祉協議会 報告
- 国立女性教育会館 女性関連施設相談員・相談事業担当者研修
- 大阪ガスネットワーク株式会社/同志社大学 講義
- 一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪） 執筆
- 大阪府生活協同組合連合会 執筆、講演
- 日本助産師会 研修
- 大阪府教育センター 講演
- 認定NPO 法人日本NPOセンター 研修
- 公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 勉強会
- 松山市男女共同参画推進財団 講義

(2) 学校受託

【事業内容・実績】

男女共同参画（女性に対する暴力、デートDV他）に関する講義・授業等を受託する。

○ 大学

大阪女学院大学・短期大学「2023年度人権教育講座」/学校法人龍谷大学/日本福祉大学

○ 高等学校・中学校

大阪府立藤井寺高等学校/関西大学第一高等学校/関西大学北陽中学校/大阪府立長尾高等学校/大阪成蹊女子高等学校/大阪府立箕面高等学校/大阪府立枚方高等学校/高石市立高南中学校/岸和田市北中学校/岸和田市土生中学校/岸和田市桜台中学校/岸和田市光陽中学校/岸和田市岸城中学校

第4節 はなみずき募金事業

1 次世代育成事業

○ 女子高校生のためのサマースクール「ガールアップセミナー2023」

【事業概要】

女子高生を対象とした「若年女性のためのリーダーシップ事業」を実施する。

- ・日 程 令和4年8月18日（金）/令和4年8月19日（土）（全2回）
- ・場 所 ドーンセンター

2 シングルマザーのためのはなみずきセミナー

【事業概要】

シングルマザーが働き続けていく中で課題となること、仕事と子育ての両立の方法、子どもとの関係等について学び、自己尊重感や自信を回復し、働き続けていくことを応援するセミナーを実施する。

- ・日 程 令和5年7月8日/10月7日/12月9日/令和6年3月9日 各2時間
- ・場 所 ドーンセンター

3 シングルマザーの応援フェスタ 2023

【事業概要】

日頃ひとりで頑張っているシングルマザーが自己尊重感を高め、癒され、同じ立場の女性同士で安心して集い、語り合う中でエンパワメントすることを目的に開催する。

- ・日 程 令和5年9月9日（土）
- ・場 所 ドーンセンター
- ・協 力 大阪いずみ市民生活協同組合、大阪樟蔭女子大学生生活協同組合、生活協同組合おおさかパルコープ、大阪府生活協同組合連合会、社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会、大阪よどがわ市民生活協同組合、小川珈琲株式会社、一般社団法人グラミン日本、こくみん共済coop、株式会社コンシェルジュ、生活協同組合連合会コープきんき事業連合、NPO法人しんぐるまざ

あず・ふおーらむ・関西、ドーン事業共同体（ドーンセンター指定管理者）（五十音順）

第5節 ドーン事業共同体事業

1 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）指定管理事業

【事業概要】

指定管理業務は、館の管理運営とともに、会議室やホール等の施設利用の促進、専門性の高い女性情報の蔵書等を提供する情報ライブラリーの運営を行う。

- ・ 共同体構成員 株式会社カクタス（責任団体）/一般財団法人大阪府青少年活動財団
/一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団
- ・ 期 間 令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
- ・ 財団担当業務 情報ライブラリーの運営

2 ドーンセンターにおける困難・課題を抱える女性に対する支援事業

大阪府「女性のためのコミュニティスペースの運営」

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症の影響により不安や悩みを抱える女性に対する支援を強化するため、必要な情報や同じ悩みを抱える者同士が交流できる場を提供するとともに、協賛企業等より提供を受けた女性用品等の配布・提供を行う。

- ・ 期 間 令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）
- ・ 場 所 ドーンセンター2階 情報ライブラリーカフェスペース
- ・ 協 力 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、イカリ消毒株式会社、イケア・ジャパン株式会社、IKEA 鶴浜、和泉市職員有志、茨木市立小学校教職員有志、株式会社インターナショナルシューズ、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社、大阪いずみ市民生活協同組合、大阪地区トヨタ各社、生活協同組合おおさかパルコープ、大阪府生活協同組合連合会、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団、大阪マザーズハローワーク、大阪よどがわ市民生活協同組合、大手前大学国際看護学部、かえるぐみ、花王グループカスタマーマーケティング株式会社、グンゼ株式会社、国際ソロプチミスト大阪、小林製薬株式会社、株式会社コンシェルジュ、生活協同組合連合会コープきんき事業連合、株式会社サクラマチ、真正工業株式会社、株式会社スクロール、第一生命保険株式会社、太平綜合法律事務所、株式会社ドウ・ワン・ソーイング、日本生活協同組合連合会、林紀美代公認会計士事務所、はるやま商事株式会社、株式会社阪急阪神百貨店阪急うめだ本店、プラナスラボ、株式会社マザーネット、株式会社マンダム、株式会社桃谷順天館、ロート製薬株式会社（五十音順）



ドーン財団

2023 Year's Report

令和5年度 事業報告書

発行：ドーン財団（一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団）

〒530-0043 大阪市北区天満 1-5-2

トリシマオフィスワンビル 803号室

事務局 TEL 06-7494-3005 FAX 06-7494-3006

発行日：令和6年7月